



紀の川市青少年センターだより

令和7年1月発行【No.190】

育み学ぶ元気なまち～ともに育み生涯学ぼう～
『地域社会全体で青少年を見守り育てる』

紀の川市青少年センター
〒640-0412 紀の川市貴志川町上野山256
TEL 0736-64-9888 FAX 0736-64-9889



～新年を迎えて～

新年あけまして

おめでとうございます

旧年中は教育行政の充実・推進に対し、ご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。紀の川市では、「一人一人の子供が主語となる学校教育の実現をめざして」を教育のテーマとして、「一人一台端末やICT機器を活用した授業の実践」、「学校図書館の利活用の促進」、「ふるさと教育の充実」の3点に重点を置いて取り組んでいます。

各小中学校においては、ICT環境が整備され4年が経ちました。タブレットの導入により、子供たちは自分のペースで学習できるようになり、調べ学習や意見交換が活発化し、ICTスキルも向上しました。

予測不可能な社会を生きていく子供たちに、「生きる力」として働く資質・能力を育むため、これからも子供視点での授業づくり、学校づくりをめざしていきます。

紀の川市の未来を担う子供達が健やかに成長し、安全で安心して活躍できるよう、今後も引き続きお力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様方にとりましてこの一年が幸多き年でありますようにお祈り申し上げ、年頭のご挨拶と致します。本年もどうぞよろしくお願い致します。



紀の川市教育委員会
教育長 貴志 康弘



紀の川市青少年補導委員会 冬季情報交換会を開催しました

青少年補導委員会では、学校の状況や地域での子供達の生活の様子等を把握するため、市内5地区で情報交換会を実施しました。11月26日(火)打田、28日(木)貴志川、12月3日(火)桃山、4日(水)那賀、6日(金)粉河地区でそれぞれ夜間に開催し、延べ83人の方に出席していただきました。

青少年センターから補導状況・不審者情報等の報告、岩出警察署から万引きや自転車盗などが減少傾向で、SNSを使った投資詐欺・ロマンス詐欺が増加している、きしゅう君相談メールへの登録の呼びかけや市の防災無線を通じて啓発を行っているなどの報告がありました。

小・中・高校の先生からは、「こども達が落ち着いて学校生活を送っている様子」を報告していただきました。一方で小学校からは、頭髪を染める等の児童が多くなってきて困っているという報告がありました。小中高に共通して、SNSでのトラブルについての報告があり、情報モラル教室等を実施していることが報告されました。また、高校からは三ない運動がなくなりバイクに興味を持つ生徒が増え、色々な課題が出てきていることも報告されました。

青少年の非行防止・健全育成のため、学校・家庭・地域・関係機関が協力し合って取り組んでいく必要性を再認識し盛会のうちに閉会しました。

お忙しいところ、情報交換会に参加していただきました皆様、どうもありがとうございました。これからもよろしくお祈りいたします。



令和6年度和歌山県青少年(補導・相談)センター行政職員部会研修会 11月28日(木)10:30～

上記の研修会が九度山町中央公民館で開催されました。

午前中、九度山・真田ミュージアムを見学し、午後からは、各センターの活動報告・情報交換を行いました。

最後に、「現代社会における青少年の動向について」を演題に、元かつらぎ町青少年センター事務局長澤田卓也氏にお話をいただきました。

澤田氏の豊富な経験をもとにした講演で、青少年の心をつかむための関わり方(言葉・態度)について詳しく教えていただきました。



那賀地方学校・警察・青少年センター連絡協議会 第2回役員研修会

11月29日(金) 貴志川生涯学習センターで、那賀地方学校・警察・青少年センター連絡協議会(会長 山田浩史 貴志川中学校長)の役員研修会が開催されました。

この会は、那賀地方の小学校・中学校・高等学校、岩出警察署及び岩出市青少年センター・紀の川市青少年センターが相互の緊密な連携のもとに、児童・生徒の健全育成並びに環境浄化を図る目的としています。

会長あいさつの後、今年度は、「地域との繋がりを意識した生徒指導を通じ、地域に愛され愛する生徒の育成を目指して」と題して、紀の川市立那賀中学校長 松下裕充校長先生にご講演をいただきました。

内容は、前任校でのコロナ禍に於ける様々な経験の中で、「人間らしく生きていく力をどう育てていくか」という課題について学校だけでなく地域との連携が不可欠と考え、生徒が主体的に地域団体との意見交流などを通じた特別授業を行うことで、生徒の成長を垣間見ることができた経験などを交えた講演でした。

その後、岩出署生活安全刑事課 石橋課長代理、交通課 松浦課長と最近の岩出署管内の情勢等について意見交換を行いました。

今回は、役員研修会とい形式で実施しましたが、有意義な研修会になったことと思います。



「情報モラル教室」を実施しようと考えている学校・園は、青少年センターの出前授業を是非ご活用ください。内容は、担当の方と相談して希望に沿った形で実施させていただきます。まずは、電話でお気軽にご相談ください。

- ・間違った使い方をしないために！
- (例) ・ネットに関する被害や非行事例の紹介！
- ・トラブルや犯罪被害を防ぐには！

紀の川市青少年センター
☎ 64-9888

《不審者情報》

発生日時	発生場所	事象内容	不審者の特徴
12月2日(月) 16時00分頃	貴志川地区	中学校男子生徒1名が丸田川沿いを自転車で走行中に、ピンクの帽子にピンクの服を着たおじさんが、自分に携帯を向けていた。おじさんの前を通る間、自分を撮影し続けていた様子だった。	ピンクの服 ピンクの帽子 155cmくらい 60～70歳代
12月6日(金) 18時00分頃	桃山地区	中学校男子生徒4名が小学校男児1名と安楽川小学校前を歩いていたところ、止まっていた車の男性が扉を開けて、中学生に「失せろくそメガネ」や「殺すぞ」と言ってきた。	上下黒の服 灰色のニット帽 170cmくらい 黒のワンボックスカー